

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーの「案内

＊9月号 三浦瑠麗「安保法制を巡る左右の言論状況とこれからの日本」加藤出「曲がり角を迎える日銀異次元緩和策と世界経済の動向」夏季特別企画「フアシズム批判」座談会（東洋経済新報昭和7年3月26日号再録）

＊8月号 石川一洋「変わるユーラシアの地政学」どうする対ロシア外交」庄司克宏「ギリシア問題で揺れるEUの現状と今後」山下一仁「TPP交渉と農業改革」佐治信行「2015年、16年展望」日本経済、どう動く」＊7月号 塩田潮「長期政権を目指す安倍首相の野望と課題」吉川洋「日本経済の現状と課題」渡部恒雄「オバマが狙う残り2年のレガシー外交と日本の戦略」高原明生「習近平政権の反腐敗キャンペーンと経済外交」

【編集後記】

シリアからの大量難民の流入でヨーロッパが大きく揺れています。人道の観点からは、難民の受け入れは当然努力すべきことだと言えるでしょう。ヨーロッパのみならずすべての国連加盟国がその努力を分かち合うのは当然です。日本のメディアは、難民流入に揺れるEUの対応と困難に直面している難民の状況を情緒的に報道しています。自国の分かち合うべき責任については、口を閉ざしています。日本の安全を守るには、世界に開かれた、そして世界に貢献する国であることです。さらに言えば難民の受け入れは新しい成長機会の創出にもつながります。ここでもドイツの独り勝ちになるのでしょうか。

次号は、西田恒夫氏「混沌たる世界と日本」、星浩氏「日本政治はどうなるか」、熊谷亮丸氏「2015・16年度の世界経済・金融市場展望」、伊藤邦雄氏「持続的企業価値創造とコーポレートガバナンス改革」を掲載予定です。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2015年10月号)

2015(平成27)年10月20日発行

本書内容の複写・複製・転訳載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山縣裕一郎 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉